

アットストーリーグループのお客様によるご講演事例

2002 年から 18 回続いた「Process Innovation Seminar (プロセスイノベーションセミナー)」は、2022 年「Xross Seminar (クロスセミナー)」として、新しく生まれ変わりました。「クロス」には、クライアント様・提携企業様間での交流・懇親・コラボレーションの会合主旨と、それらが無限に拡がり新たな刺激・発見につながっていきますように、との想いを込めています。毎年 150 名を超えるビジネスリーダーにご参加いただいております。

Xross Seminar

エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル株式会社

SaaS 型 EPR 導入によるチェンジマネジメント
～三社合併後の業務統合と変革～

スター精密株式会社

つながる (連鎖性)・わかる (見える化)・考える (仮説検証) が生み出す PDCA・コミュニケーション強化
～中長期の経営目標達成のための戦略マップと KPI の活用～

2024

ウシオ電機株式会社

連結管理会計システムの導入によるグループ経営管理の高度化 ～「東ねる戦略」グループの連帯・連結力強化と持続的な企業価値の向上～

2023

ヤンマーアグリジャパン株式会社

顧客接点強化 7 年のあゆみ ～情報と IT の徹底活用で、営業活動を変える～

2022

Process Innovation Seminar

株式会社 GSユアサ

顧客関連情報の一元管理による営業改革とサービスの高度化
～産業電池電源事業におけるエネルギーの未来想像に向けて～

浜松ホトニクス株式会社

浜松ホトニクスのユニークな経営と他社に勝つ生産改革
～多品種少量生産・利益確保を実現する取り組み～

2019

株式会社竹中工務店

竹中工務店グループの 2025 年成長戦略と、長期戦略をドライブする KPI マネジメント
～まちづくり総合エンジニアリング企業とサステナブル社会の実現に向けて～

株式会社カウネット

パネルディスカッション
～将来の産業構造の変化を見据えた、新しい時代を作る事業の変革シナリオ～

ヤンマー株式会社

株式会社広島銀行

2018

マレリ株式会社

世界 60 拠点を抱えて「独立する」メーカーの経営管理改革の道程
～勝ち残るためのグローバル本社経理の使命と管理会計のあり方：理想と身の丈～

エア・ウォーター株式会社

投下資本制度に基づくグループ経営管理の高度化の取り組み
～1 兆円企業ビジョン実現に向けての体質づくり、そして持続成長のさらなる挑戦～

2017

セノー株式会社

温故知新 創業 100 年企業が次の 100 年に踏み出した「はじめの一歩」

株式会社広島銀行

広島銀行における事業性評価について
～事業会社と金融機関のコミュニケーションツール開発～

2016

ヤンマー株式会社

solutioneering で次なる 100 年を拓く
～お客様サービスを変革するヤンマーの IoT/M2M 戦略～

石油資源開発株式会社

KGI・KPI を用いた組織目標達成への取り組み
～世界標準導入の一環として～

2015

シーシーアイ株式会社 / CCI MANUFACTURING IL CORPORATION

IT 活用によるグローバル TQM (総合的品質管理) 実現に向けての取組
～海外起点のグローバルシステム導入～

シチズン時計株式会社

KPI を活用した業務改革活動と方針管理の強化
～重要成功要因の検討・やるべきことの見える化を通じた目標達成向上の一事例～

2014

株式会社ノーリツ

当社の目指す新たな業績管理の姿
～標準 & 実際原価を併用した事業実態把握の高度化～

ぺんてる株式会社

3 軸収益情報による戦略的グローバル経営管理への取組

2013

マレリ株式会社

データ視点で取り組むグローバル経営の高度化アプローチ
～グローバル 30 拠点で取り組むマスター統合～

NKKスイッチズ株式会社

“Great Small Company” への挑戦
～「世界一の産業用スイッチメーカー」を目指しての意識改革への取り組み～

2012

ニデック株式会社

グローバル競争に挑む
日本電産の企業変革と CFO の役割

ヤンマー株式会社

「お客様の手を止めないサービスの提供」に向けて

日東電工株式会社

「グローバルニッチトップ戦略」
～三新活動と研究開発マネジメント～

2011

ヤマト運輸株式会社

ヤマト運輸の“満足創造”経営

株式会社三井住友銀行

三井住友銀行法人営業における人材育成の取組

2010

NISSHA 株式会社、コクヨ株式会社、ヤンマー株式会社、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、コクヨマーケティング株式会社、株式会社 Mizkan Holdings、パナソニック株式会社、マツダ株式会社、ヤマハ発動機株式会社、株式会社ジャパンディスプレイ 他

2009

2002

Xross Talk

「Xross Talk (クロストーク)」とは、2021 年より始動した弊社主催の WEB セミナーです。実行と定着にこだわるビジネスパーソンが集いイノベーションの種となる気づき・学びを互いに得られる場として開催しています。毎回 200 名ほどの方々にご視聴いただきました。

株式会社プレナス

ほっともとのこだわり × 社員による深掘り
～社員によるブランドミッション創りの進め方と効果～

2023

日本オラクル株式会社

DX for SX : 先進企業の SX に学ぶデジタル技術の活用法

2022

滝公認会計事務所

老舗企業 × アジャイル経営管理

株式会社そもそも

世の中に価値を生み出すための「ワクワクする KPI」

早川ゴム株式会社

100 年企業 × DX=SPEED

2021



アットストリームグループ

atstream.co.jp

ともすれば規模を追い、本質的ではないテーマに傾注しがちなコンサルティング業界。
そのような中で、アットストリームは2001年に誕生しました。

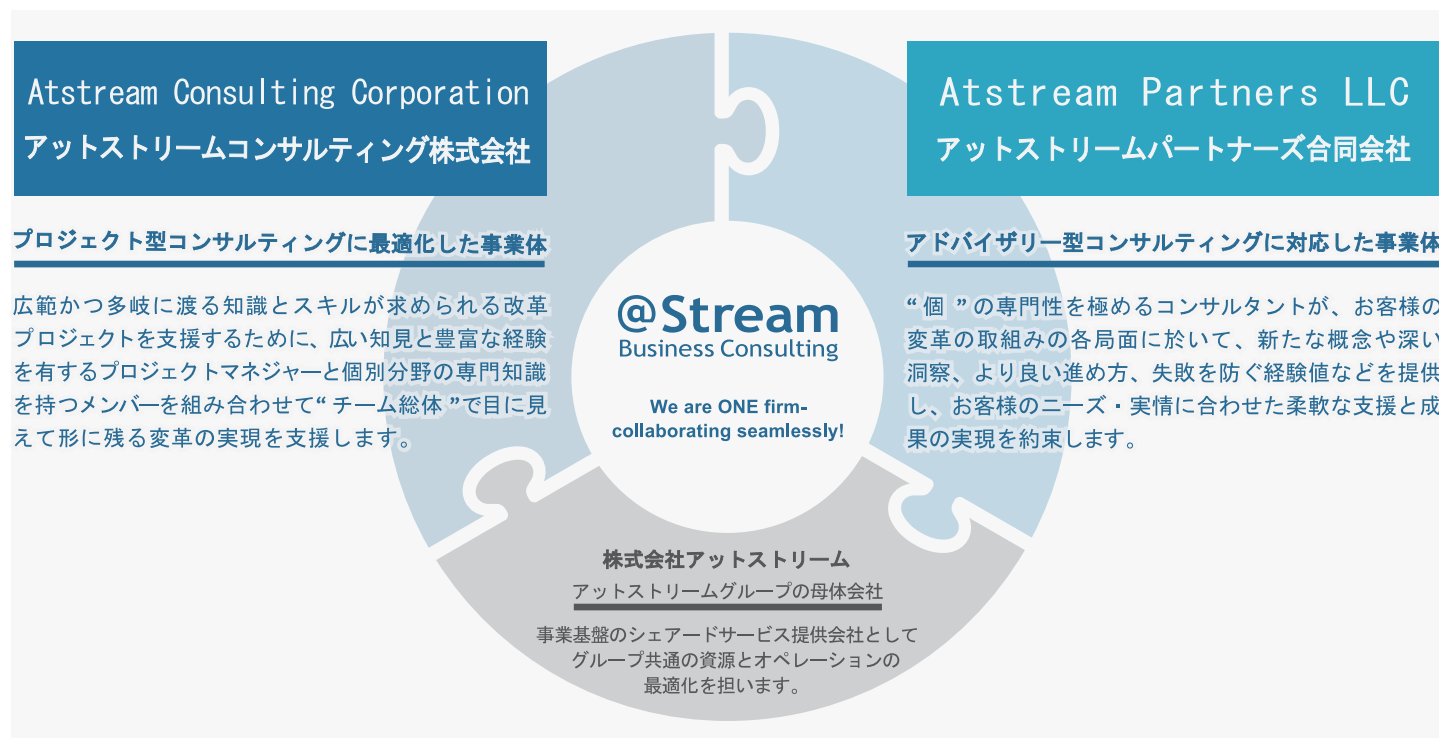
当時の合言葉は、「最もクライアントに信頼されるブティックコンサルティングファームを目指す」。
経営コンサルタントとして生き続けることが大好きな集団を作れたらいいな、というのが出発点でした。

そして2018年、多様化するお客様のニーズに柔軟に対応するため、2つの事業会社を設立しました。
「アットストリームさんがいると助かる」と言い続けていただけるよう、一層の研鑽と努力を重ねてまいります。

アットストリームグループについて

- 専門性を組み合わせて“チーム総体”で価値を増幅するアットストリームコンサルティング
- “個”の専門性を極めることで特色あるサービスを提供するアットストリームパートナーズ

2つの事業会社が特徴を活かしたサービスを提供しています。詳しくは各社のリーフレットをご覧ください。



一会社概要・沿革 株式会社アットストリーム Atstream Corporation

代表取締役 : 大工 舎 宏

非常勤取締役 : 新宮 康平

資本金 : 1,950万円

設立 : 2001 (H13) . 7. 30

<https://atstream.co.jp>

東京オフィス 〒104-0031 東京都中央区京橋2-7-14 ビュレックス京橋7F

大阪オフィス 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-4-10 淀屋橋センタービル12F

名古屋オフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル7F

広島オフィス 〒730-0051 広島市中区大手町2-2-9 ビル博文大手町2F

Tel 050-3733-6913

Fax 050-3733-6915

2001 (H13) . 07 Arthur Andersen Business Consultingのパートナー・マネジャーが中心となり大阪に設立

2001 (H13) . 09 東京オフィスを開設

2003 (H15) . 02 名古屋オフィスを開設

2014 (H26) . 04 広島オフィスを開設

2018 (H30) . 04 株式会社アットストリームを母体会社として事業会社を分社化し、組織運営方法の異なる二つの事業会社
アットストリームコンサルティング株式会社・アットストリームパートナーズ合同会社を新設